

分かち合いました

五千人に食べ物を与える

今日の聖書の話を読んだどのようなことを思いましたか。自分の思ったことを次の空白に書いて下さい。

今日の聖書の話は、イエスがパンをふやされた

奇跡として伝えられています。でも、話の題は「五

千人に食べ物を与える」となっています

聖書には、イエスが不思議なわざをされたことがた

くさん伝えられています。しかし、人々をおどろかし

て、人々をひきつけることを目的として伝えられてい

るではありません。イエスのおこないを通して、

人々が何を大切にしていかなければいけないかを示

し、人々もイエスと同じように行動することを求めて

いるのです。

## 分かち合い

今日の話では、イエスは人々が持っている食べ物を出すように求めています。そして、出されたものをさいて人々に与えられました。五千人を食べさせようと思うからできないのであって、お互いに持っているものを分かち合おうと思えばできるのです。分かち合いの精神は、人に対して何かしてあげようという姿勢とはちがいます。自分が持っていて、持っていない人に与えようというのではなく、お互いに充分持っていないかもしれないけれど、お互い助け合いましよう

ということですよ。

現代の日本の社会に生活していると、この分かち合

いの精神を忘れてしまいがちになります。自分に余つ

ているもの、残っているものを人に与えようとしてし

まいます。

自分の持っている大切なものを、分かち合うことは

とてもむずかしいことかもしれませんが、今地球全体

の規模で、真剣に取り組んでいくことが必要なのです。

